

特別講演(2)

折紙工学の現状と課題—2017年イノベーションジャパンの展示部品を中心に—

明治大学研究知財戦略機構特任教授 萩原 一郎

平成29年8月24日(木)

折紙工学の現状と課題 —2017年イノベーションジャパンの展示部品を中心に— 新たな工法による折紙工学の新展開

明治大学 研究知財戦略機構
先端数理科学インスティテュート・特任教授
萩原一郎



制振工学研究会にて

本日の発表内容

1. 簡単な略歴
2. 2017年イノベーションジャパンへの展示—新たな工法による折紙工学の新展開—
3. 折り紙ロボット&折紙式プリンター／オリンピック帽子
4. 厚板折畳構造／マルチパーパス折り畳み箱
5. 防災用帽子 (NHKスゴ技 最強の帽子開発「衝撃吸収素材VS驚きの折り紙工学」の勝利に貢献)
6. 新しいエネルギー吸収材／反転振り型折紙構造
7. 防振器 (折りたたみ構造の非線形ばね特性を利用した2種類の防振器)
8. アッセンブリトラスコアパネル
9. まとめ